

Kodak Gray Scale

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

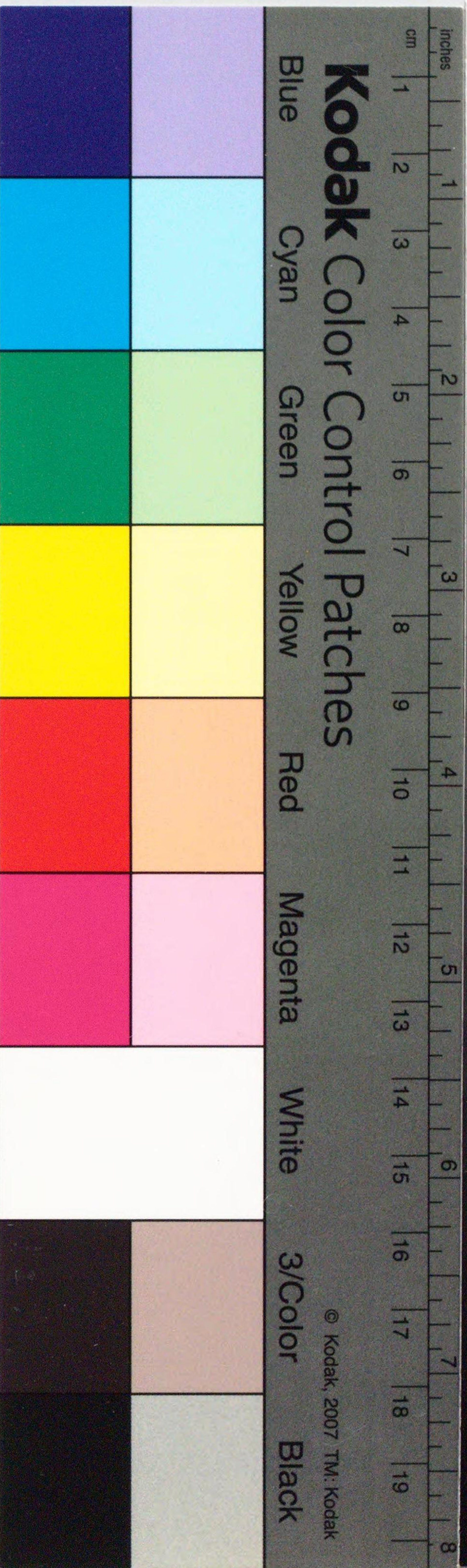
GYM

© Kodak, 2007 TM: Kodak

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak



明治三十五年三月十七日
第三回郵便法改正

昭和二十年十二月二十九日
内閣總理大臣 幣原喜重郎
内務大臣 堀切善次郎

官報

號外 昭和二十年十二月二十九日

勅令

朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ昭和二十年勅令第五百四十二號「ボツダム」宣言ノ受諾ニ伴ヒ發スル命令ニ關スル件ニ基テ政治犯人等ノ資格回復ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

昭和二十年十二月二十九日

内閣總理大臣 幣原喜重郎
第一復員大臣 堀切善次郎
司法大臣 岩田 宙造
農林大臣 松村 謙三
文部大臣 前田 多門
外務大臣 香田 茂
内務大臣 堀切善次郎
厚生大臣 芦田 均
大藏大臣 田中 武雄
運輸大臣 小笠原亮郎
商工大臣 小笠原亮郎

勅令第七百三十一號
別表ニ掲グル罪ヲ犯シ本令施行前刑ニ處セラレタル者ハ人ノ資格ニ關スル法令ノ適用ニ付テハ將來ニ向テ其ノ刑ノ言渡ヲ受ケザリシモノト看做ス但シ左ニ掲グル場合ニ於テハ此ノ限ニ在ラズ
一 別表ニ掲グル罪ニ該ル行為ガ同時ニ別表ニ掲グル罪名ニ觸ルルト

官報號外 昭和二十年十二月二十九日 土曜日

キ又ハ別表ニ掲グル罪ニ該ル行為ノ手段若ハ結果タルトキ
二 別表ニ掲グル罪ト別表ニ掲グル罪トノ併合罪ニ付併シテ一個ノ刑ニ處セラレタルトキ但シ別表ニ掲グル罪ニ付既ニ大赦アリタル場合ヲ除ク
別表ニ掲グル罪ト別表一及別表ニ掲グル罪トノ併合罪ニ付併シテ一個ノ刑ニ處セラレタル者ニ對シ別表ニ掲グル罪ニ付既ニ大赦アリタル場合ニ於テハ別表一及別表ニ掲グル罪ニ關スル刑ニ付前項ノ規定ヲ準用ス刑ノ言渡ニ基テ既成ノ效果ハ前二項ノ規定ニ依リ變更セラルルコトナシ

附則
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

別表一
一 刑法第七十四條及第七十六條ノ罪
二 刑法第八十一條乃至第八十九條ノ罪
三 刑法第五條ノ二乃至第五條ノ四ノ罪
四 戰時刑事特別法第七條ノ四ノ罪
五 陸軍刑法第二十七條乃至第二十九條ノ罪並ニ其ノ未遂罪及豫備又ハ陰謀ノ罪
六 陸軍刑法第九十九條及第百三條ノ罪
七 海軍刑法第二十二條乃至第二十四條ノ罪並ニ其ノ未遂罪及豫備又ハ陰謀ノ罪
八 海軍維持法違反ノ罪
九 治安維持法違反ノ罪
十 前號ニ掲グル罪ト性質ヲ同ジクスル罪
十一 國防保安法違反ノ罪
十二 軍機保護法違反ノ罪

十三 昭和十二年陸軍省令第四十三號軍機保護法施行規則違反ノ罪
十四 昭和十二年海軍省令第二十八號軍機保護法施行規則違反ノ罪
十五 軍用資源保護法違反ノ罪
十六 昭和十四年海軍省令第三號軍用資源保護法施行規則違反ノ罪
十七 昭和十九年運輸通信省令第八十一號運輸通信省軍用資源保護法違反ノ罪
十八 昭和二十年閣令第十三號内閣總理大臣ノ指定ニ係ル軍用資源保護ノ保護ニ關スル件違反ノ罪
十九 前二號ニ掲グル罪ト性質ヲ同ジクスル舊令ノ罪
二十 要塞地帶法違反ノ罪
二十一 明治二十三年法律第八十三號違反ノ罪
二十二 防禦海面令違反ノ罪
二十三 國境取締法違反ノ罪
二十四 昭和十四年樺太廳令第八十二號國境取締法施行規則違反ノ罪
二十五 陸軍輸送港域軍事取締法違反ノ罪
二十六 治安警察法違反ノ罪
二十七 新聞紙法違反ノ罪
二十八 出版法違反ノ罪
二十九 言論、出版、集會、結社等臨時取締法違反ノ罪
三十 不穩文書臨時取締法違反ノ罪
三十一 國家總動員法第三十九條及第四十條ノ罪
三十二 取用所法第三十二條ノ四ノ罪
三十三 軍用電氣通信法違反ノ罪
三十四 宗教團體法違反ノ罪
三十五 朝鮮若ハ臺灣又ハ關東州、南洋羣島其ノ他帝、外ノ地域ニ行ハルル又ハ行ハレタル法令ノ罪ニシテ前

各號ニ掲グル罪ト性質ヲ同ジクスルモノ

別表二
一 刑法第二編ノ罪但シ第七十四條、第七十六條、第八十一條乃至第八十九條及第百五條ノ二乃至第百五條ノ四ノ罪ヲ除ク
二 昭和十六年法律第九十八號違反ノ罪
三 戰時刑事特別法第一章ノ罪但シ第七條ノ四ノ罪ヲ除ク
四 陸軍刑法第二編ノ罪但シ第二十七條乃至第二十九條ノ罪、其ノ未遂罪及豫備又ハ陰謀ノ罪並ニ第九十九條及第百三條ノ罪ヲ除ク
五 海軍刑法第二編ノ罪但シ第二十二條乃至第二十四條ノ罪、其ノ未遂罪及豫備又ハ陰謀ノ罪並ニ第百條及第百四條ノ罪ヲ除ク
六 大正十五年法律第六十號違反ノ罪
七 昭和五年法律第九號違反ノ罪
八 糧穀物取締規則違反ノ罪
九 銃砲火藥類取締法違反ノ罪
十 國家總動員法違反ノ罪但シ第三十條及第四十條ノ罪ヲ除ク
十一 昭和十二年法律第九十二號違反ノ罪
十二 外國爲替管理法違反ノ罪
十三 食糧管理法違反ノ罪
十四 朝鮮若ハ臺灣又ハ關東州、南洋羣島其ノ他帝國外ノ地域ニ行ハルル又ハ行ハレタル法令ノ罪ニシテ前各號ニ掲グル罪ト性質ヲ同ジクスルモノ

御名 御璽

朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ昭和二十年勅令第五百四十二號「ボツダム」宣言ノ受諾ニ伴ヒ發スル命令ニ關スル件ニ基テ衆議院議員選舉人名簿ノ特例ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

勅令第七百三十一號
第一條 昭和二十年勅令第七百三十號別表ニ掲グル罪ヲ犯シタルニ因リ選舉權ヲ有セザルニ至リタル者選舉權ヲ有スルニ至リタル場合ニ於テ選舉人名簿ニ登錄セラレザルモノナルトキハ本人ノ申請ニ依リ市區町村長其ノ他ノ選舉人名簿調製義務者(以下名簿調製義務者ト稱ス)ハ臨時ニ其ノ者ノ選舉人名簿ヲ調製スベシ
第二條 前條ノ申請ヲ爲サントスル者ハ申請書ニ選舉權ヲ有スルニ至リタルコトヲ證スベキ檢事又ハ之ニ準ズル者ノ書面ヲ添附シ昭和二十一年一月十日迄ニ其ノ住居ヲ有スル地ノ名簿調製義務者ニ之ヲ提出スベシ
第三條 第一條ノ申請アリタルトキハ名簿調製義務者ハ昭和二十一年一月十日現在ニ依リ選舉資格ヲ調査シ同月十四日迄ニ選舉人名簿ヲ調製スベシ
第四條 名簿調製義務者ハ前條第一項ノ規定ニ依リ選舉人名簿ヲ調製シタルトキ、直ニ其ノ寫一通ヲ地方長官ニ提出スベシ
第五條 名簿調製義務者ハ衆議院議員選舉法第十五條又ハ第十七條第二項但書ノ規定ニ依リ選舉人名簿ヲ修正シタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ地方長官ニ報告スベシ

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
衆議院議員選舉人名簿特例中左ノ通
正ス
第一條中「及昭和十三年法律第八十四
號第一條ノ規定ニ依ル選舉人名簿」ヲ
「昭和十三年法律第八十四號第一條
ノ規定ニ依ル選舉人名簿及昭和二十年
勅令第七百三十號第一條ノ規定ニ依ル
選舉人名簿」ニ改ム

訓令

◎司法省訓令第二號

大赦、復権及資格回復ニ關スル假證明
規程左ノ通定ム

第一條 昭和二十年勅令第七百三十號

別表一ニ掲グル罪ヲ犯シ刑ニ處セラ
レ赦免、復権又ハ資格回復ヲ得タル
者ヨリ其ノ居住地若ハ本籍地ヲ管轄
スル地方裁判所若ハ區裁判所ノ檢事
又ハ其ノ刑ノ言渡ヲ爲シタル裁判所
ノ檢事ニ對シ赦免、復権又ハ資格回
復ノ假證明ニ付申出アリタルトキハ
檢事之ニ假證明書ヲ交付スベシ

第二條 假證明書ニハ其ノ種別、申出

人ノ本籍、住居、氏名、年齢、罪名、刑
名、刑期、刑ノ言渡ヲ爲シタル裁判所
名、刑ノ言渡ヲ爲シタル年月日、交
付年月日其ノ他必要ナル事項ヲ記載
シ且假證明書ナルコトヲ明ニスベ
シ

第三條 第一條ニ掲グル者ニシテ赦免又ハ

資格回復ヲ得タルモノガ他ノ罪ニ付別
ニ刑ニ處セラレタルニ因リ未ダ復権
セザルモノアルトキハ檢事假證明書
ニ罪名、刑名、刑期、刑ノ言渡ヲ爲
シタル裁判所名、刑ノ言渡ヲ爲シタ
ル年月日等ノ事項ヲ明ニシ其ノ旨ヲ
記スベシ

第四條 檢事假證明書ヲ交付シタルト

キハ假證明簿ニ前條ニ規定スル事項
ヲ記載スベシ
檢事以外ノ檢事假證明書ヲ交付シタ
ルトキハ刑ノ言渡ヲ爲シタル裁判所

ノ檢事(檢察官ヲ含ム)ニ對シ速ニ
其ノ旨ヲ通報スベシ
右訓令ス
昭和二十年十二月二十九日
司法大臣 岩田 宙造

告示

◎司法省告示第三百一十一號

昭和二十年勅令第七百三十號別表一ニ
掲グル罪ヲ犯シ刑ニ處セラレ同勅令ニ
依リ資格回復ヲ得タル者ニシテ其ノ證
明ヲ受ケントスルモノハ其ノ刑ノ言渡
ヲ爲シタル裁判所ノ檢事ニ之ヲ申出
ズベシ
前項ニ規定スル罪ヲ犯シ刑ニ處セラレ
赦免、復権又ハ資格回復ヲ得タル者ニ
シテ假證明ヲ受ケントスルモノハ其ノ
居住地若ハ本籍地ヲ管轄スル地方裁判
所若ハ區裁判所ノ檢事又ハ其ノ刑ノ言
渡ヲ爲シタル裁判所ノ檢事ニ之ヲ申出
ズベシ
昭和二十年十二月二十九日
司法大臣 岩田 宙造